

業績リスト(過去3年)

* (1. 著書	2. 論文)	3. 訳書	4. 研究ノート	5. 書評
6. 調査報告書	7. その他文筆活動	8. 作品発表	9. 学会発表	10. 講義・講演
11. テレビ・ラジオ等出演	12. 公的活動	13. 研究助成採択	14. その他	

* (1. 著書 2. 論文)は別途掲載

大野 太郎 (おおの たろう) [心理学科 教授]

2022年

7. その他文筆活動

- ・大野太郎. ストレスマネジメント：ストレスコーピング. 健康教室. 2022;7:4-10
- ・大野太郎. 大阪人間科学大学心理学部心理学科. 公認心理師になるために. 日本評論社. 2022, 119

13. 研究助成採択

研究代表者	研究助成者	研究題目	研究年度	助成金額 (万円)	分担者 (含他所属)
野田 哲朗	科学研究費 助成金	大学生が「Withコロナ」時代を柔軟に生きるためのストレスモデル構築の縦断的研究	2022	403	永浦 拓, 堤俊彦, 藤田益伸, 大野太郎
概要 (薫英研究費・無)					
2020年1月から日本ではCOVID-19感染拡大が始まり、大学での講義はオンライン授業となった。そして我々の調査では、孤立化した学生のメンタルヘルスに及ぼすコロナ禍の甚大な影響が認められるようになった。今研究は、未だ終息の目処が立たないCOVID-19感染拡大が大学生のメンタルヘルスと生活習慣、嗜癖行動などに及ぼす影響を長期に渡り追跡調査し、学生がメンタルヘルスの維持向上を図りながらWithコロナ社会を柔軟に生きるためのストレスモデルの構築を目的とする。					

2021年

12. 公的活動

- ・2021年1月～同年5月 大阪府守口市立学校いじめ防止対策審議会 委員
- ・2021年10月 公認心理師現任者講習会 (播磨講師協会主催) 講師「司法・犯罪に関する制度」, 「司法・犯罪に関する課題と事例検討」, 「産業・労働に関する制度」, 「産業・労働に関する課題と事例検討」

13. 研究助成採択

研究代表者	研究助成者	研究題目	研究年度	助成金額 (万円)	分担者 (含他所属)
野田 哲朗	科学研究費 助成金	大学生が「Withコロナ」時代を柔軟に生きるためのストレスモデル構築の縦断的研究	2021	403	永浦 拓, 堤俊彦, 藤田益伸, 大野太郎
概要 (薫英研究費・無)					
2020年1月から日本ではCOVID-19感染拡大が始まり、大学での講義はオンライン授業となった。そして我々の調査では、孤立化した学生のメンタルヘルスに及ぼすコロナ禍の甚大な影響が認められるようになった。今研究は、未だ終息の目処が立たないCOVID-19感染拡大が大学生のメンタルヘルスと生活習慣、嗜癖行動などに及ぼす影響を長期に渡り追跡調査し、学生がメンタルヘルスの維持向上を図りながらWithコロナ社会を柔軟に生きるためのストレスモデルの構築を目的とする。					

2020年

10. 講義・講演

- ・大野太郎. 「思春期ストレスの理解と対応」. 薫英女学院中高等学校保護者会全体会 講演講師. 2020年12月19日

12. 公的活動

- ・大阪府守口市立学校いじめ防止対策審議会 委員2020年4月～
- ・公認心理師現任者講習会（播磨講師協会主催） 講師「司法・犯罪に関する制度」, 「司法・犯罪に関する課題と事例検討」, 「産業・労働に関する制度」, 「産業・労働に関する課題と事例検討」